



2020年10月30日

報道関係各位

日本イーライリリー株式会社
第一三共株式会社

抗 CGRP 抗体「ガルカネズマブ」に関する日本における販売提携契約締結のお知らせ

日本イーライリリー株式会社（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長：シモーネ・トムセン、以下「日本イーライリリー」）と第一三共株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：眞鍋 淳、以下「第一三共」）は、日本イーライリリーが片頭痛に係る適応で申請中のガルカネズマブ（一般名：ガルカネズマブ（遺伝子組換え））について、国内における販売提携契約を締結しましたので、お知らせいたします。

本契約に基づき、ガルカネズマブの製造販売承認は日本イーライリリーが有し、承認取得後の流通及び販売を第一三共が行います。また、医療従事者への情報提供活動は両社で実施します。

日本イーライリリーは、中枢神経・疼痛領域での実績とグローバルネットワークをベースに、国内で強固な営業基盤を持つ第一三共と販売提携することで、製造販売承認取得以降の医療従事者の方々へのガルカネズマブに関する適正な情報提供体制を強化してまいります。

第一三共は、中枢神経領域をはじめとする国内営業基盤を活用し、日本イーライリリーとのパートナーシップを通じてより多くの片頭痛患者さんの生活を改善できるように取り組んでまいります。

日本イーライリリーと第一三共は、ガルカネズマブの販売提携を通じて緊密な協業を行い、日本における片頭痛患者さんに貢献してまいります。

以上

<参考情報>

ガルカネズマブについて

ガルカネズマブは、片頭痛で役割を果たしていると考えられているカルシトニン遺伝子関連ペプチド (CGRP) に特異的に結合し、CGRP の受容体への結合を阻害するよう設計された新規作用機序のモノクローナル抗体です。片頭痛の予防を適応として 2018 年 9 月、米国において承認を取得し、現在では世界 20 カ国の患者さんに提供されています。

片頭痛について

片頭痛は、男性の3.6%、女性の12.9%が抱える神経性の疾患*1で、頭の片側もしくは両側に心臓の拍動に合わせて中等度から重度の強さの痛みが4〜72時間持続すると共に、随伴症状として、悪心や嘔吐、光過敏、音過敏を伴うこともあります。日常生活上の支障を抱えながら過ごす負担は全疾患の中で2番目に大きいといわれています*2。

*1: Sakai F. et al. Cephalalgia. 1997;17:15-22

*2: GBD 2017 Non-Typhoidal Salmonella Invasive Disease Collaborators. Lancet Infect Dis. 2019; [https://doi.org/10.1016/S1473-3099\(19\)30418-9](https://doi.org/10.1016/S1473-3099(19)30418-9)

日本イーライリリー株式会社について

日本イーライリリー株式会社は、米国イーライリリー・アンド・カンパニーの日本法人です。人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう、革新的な医薬品の開発・製造・輸入・販売を通じ、がん、糖尿病、筋骨格系疾患、中枢神経系疾患、自己免疫疾患、成長障害、疼痛、などの領域で日本の医療に貢献しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。 <http://www.lilly.co.jp>

第一三共株式会社について

第一三共グループは、「革新的な医薬品を継続的に創出し、多様な医療ニーズに応える医薬品を提供することで、世界中の人々の健康で豊かな生活に貢献する」ことを企業理念に掲げております。世界中で多くの患者さんに服用いただいた高血圧症、脂質異常症、感染症領域の薬剤に続き、現在は血栓症領域の新薬を育成すると共に、重点疾患領域と定めたがん領域の新薬を提供してまいります。また、がん領域以外の研究領域は希少疾患と免疫疾患を中心として、バイオ医薬品を含めた新薬創出に向けて取り組みを強化しております。また、第一三共グループは、患者さん、医療関係者等の皆さまの多様なニーズに対応すべく、イノベティブ医薬品(新薬)に加え、ジェネリック医薬品、ワクチン、OTC医薬品の事業を展開しております。詳細については、www.daiichisankyo.co.jp/ をご覧ください。